

1 九州地方の工業

- (1) (**北九州工業地帯**)では明治時代には鉄鋼業が発達し、本州や中国・韓国に製品が輸出されてきた。
- (2) 1960年代に資源の中心が石炭から石油へと移ったことを、(**エネルギー革命**)と言う。
- (3) 戦後、エネルギー革命で鉄鋼業が衰え、福岡県では(**IC**)が作られるようになった。
- (4) 九州は電子工業が盛んになり、(**シリコンアイランド**)と呼ばれるようになった。
- (5) 熊本県では1950年代に、工場排水の影響で人々が(**水俣病**)を発症した。

<ワンポイント解説>

- ... 明治時代に八幡製鉄所が建てられ鉄鋼業で栄えたが、近年は環境にも配慮している。
- ... 福岡県内の鉄鉱石が底を尽きてきたことも、北九州工業地帯の衰退につながった。
- ... 一つ一つの値段が高く、軽くて運びやすいため、内陸で作られ飛行機で輸送されている。
- ... アメリカ西岸の電子工業地帯シリコンバレーにちなんでこう呼ばれるようになった。
- ... 工業排水に含まれた水銀を魚経由で体内に取り込んで発症した。



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

北条泰時が作った、武士のための法律を何と呼ぶ？

- (A) 万葉集 (B) 御成敗式目 (C) 武家諸法度 (D) 墾田永年私財法